

## 大会アピール

私たち全教実習教員部は、第28回定期大会を開催し、どの子どもにもゆきとどいた実験・実習教育を保障するためのとりくみ、生活・権利・労働条件などについて熱心な討論を交わしました。そして、憲法を守り生かす社会の実現、すべての子どもたちが安心して修学・就職できる社会の実現をめざし、その方針と道筋を大会において決定しました。

安倍政権は、南スーダンPKOに派遣される陸上自衛隊に、「戦争法」に基づく「駆けつけ警護」などの任務を付与し、「戦争法」を本格的に発動しようとしています。安倍首相は明文改憲について「自分の任期中に果たしていきたい」など言明し、改憲策動をいっそう強めようとしています。

一方で、主権者教育に係わって、「学校教育における政治的中立性についての実態調査」と称して国民に「密告」を求め、教育への不当な介入をおこなっています。

しかし、アベノミクスの破綻、沖縄米軍基地をめぐる弾圧、原発問題や、TPP承認案・年金カット法案・カジノ解禁推進法案の強行などにより、国民との乖離（かいり）はますます激しくなっています。2016年参議院選挙における野党統一候補の前進や新潟県知事選挙勝利は、安倍政治に下った国民のきびしい審判です。

対話と連帯を強め「戦争法」の発動をやめさせ、憲法を守る運動をすすめ、安倍政権の退陣を迫っていかうではありませんか。

「組織建設3か年計画」は各組織で旺盛にとりくまれています。加入促進リーフレットの活用、各組織による独自のとりくみにより、例年を上回る加入が進んでいます。異動期をむかえ、新しい仲間をより多く実習教員部にむかえ組織拡大をすすめましょう。

実験・実習教育の継承・発展のためにも、実習教員の採用試験、実施を強く要求、教職員免許更新制を廃止し、職場に自由とゆとりを求める、とりくみを進めましょう。

全国の実習教員のみなさん。

私たち全教実習教員部は、厳しい情勢の下でも、全国・各地の仲間と連帯した運動で、職名・呼称問題での前進や、2級ワタリ（格付け）の改善などをつくりだしてきました。

私たちの運動の到達に確信をもち、各分野の国民的な共同をさらに発展させるために全力をつくしましょう。

一、憲法改悪、解釈改憲に反対し、憲法を生かすとりくみをすすめましょう。

一、「戦争法」廃止、その発動を許さないとりくみをすすめましょう。

一、「安倍教育改革」を阻止し、憲法と子どもの権利条約を生かし、子ども・青年の未来をきりひらく教育を父母・国民、教職員とともにすすめましょう。

一、原発再稼働を許さず、原発事故の完全収束と万全な補償、生業の基盤の回復、安全で暮らしやすい社会を実現させましょう。

一、「貧困と格差」をなくし、子どもたちが安心して学べるよう、高校授業料無償化の復活、給付制奨学金制度の確立、教育費の完全無償化をめざし、修学と就職を保障する政治に転換していきましょう。

一、「組織建設3か年計画」に呼応し各組織の到達点を確認し、対話と交流を深めて多くの組合員を迎えましょう。

一、長時間過密労働の解消、さらなる労働基本権の回復で、賃金・労働条件の改善を求めるとりくみを進めましょう。

一、「実習助手」であるということでの差別をなくすとりくみをすすめるとともに、子供と向き合う時間を確保するとりくみを進めましょう。

一、私たち全教実習教員部は、教育をつかさどる専門職の専門部として、子どもたちの未来を語り、実験・実習教育の充実と制度改革の実現をめざし奮闘します。

2017年2月26日

全日本教職員組合 実習教員部 第28回定期大会